

市役所への
お問い合わせは **コールセンター**が便利

☎946-4894 FAX 947-4894

4894call@city.matsuyama.ehime.jp
8～21時 (年中無休)

広報まつやまの配布に関するお問い合わせは

広報配布センター ☎998-4433 FAX 921-6920
9～17時 (土・日曜・祝日・年末年始は除く)

アニサキスによる食中毒に注意 アニサキスの幼虫が寄生した魚介類を生食すると激しい腹痛などを起こすことがあります▶新鮮な魚介類を選び内臓は速やかに取り除く▶目視確認して虫を発見した場合は除去する▶冷凍 (マイナス20℃で24時間以上) または加熱 (60℃で1分以上) する▶食酢やしょうゆなどの調味料では死滅しません 生活衛生課 ☎911-1808・FAX 923-6627

満1歳デス ヨロシク No.928



中野 洋陸くん
(道後北代)
7月9日生まれ



堀川 琉榎ちゃん
(朝生田町七丁目)
7月8日生まれ



宮内 亨くん
(西石井二丁目)
7月13日生まれ



井上 ひなたちゃん
(竹原二丁目)
7月15日生まれ



中坂 映亮くん
(来住町)
7月14日生まれ



菅野 ひかりちゃん
(余戸西一丁目)
7月25日生まれ



井上 悠大くん
(三町三丁目)
7月22日生まれ

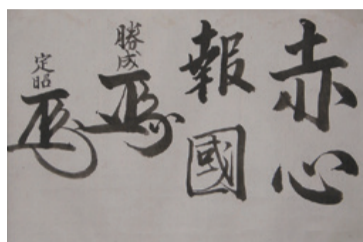


枇杷田 まこちゃん
(針田町)
7月30日生まれ

申し込み 誕生日の前月1日 (必着) までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名 (ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号 (郵送の場合は写真の裏に記入) を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ (応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します)

明治150年 第64回特別企画展「幕末維新と松山藩—時代の激流、人びとの決断—」開催

平成30年は、明治維新から150年を迎える節目の年です。松山藩は幕末維新期、一貫して幕府方として行動しました。その結果、新政府から「朝敵」とされ追討令を受け、藩主・松平定昭と藩士たちは、新政府軍が松山に進行する中、抗戦か降伏かという大きな決断を迫られます。



松平勝成・定昭書「赤心報國」
(松山城蔵)

今回の特別企画展では、藩主・松平定昭や藩士・大原観山 (正岡子規の祖父) など、松山藩の人びとに関連する資料を一堂に展示し、松山の人びとの軌跡に迫ります。

日時 7月28日(土)～9月3日(月)

※開館時間は9～18時 (展示室入場は17時30分まで)

会場 子規記念博物館 (道後公園) 3階特別展示室

料金 個人=400円、団体 (20人以上)=320円、65歳以上=200円、小・中学・高校生=無料

問い合わせ 子規記念博物館 ☎931-5566・FAX 934-3416

道後温泉夏まつり 8月1日(水)～31日(金)

道後村まつり・夏まつり (予定)

日時・内容 8月1日(水) 9時30分～=湯釜薬師祭、13時～=移動動物園、18時30分～=坊っちゃん劇場アウトリーチ事業部パフォーマンス▶1日(水)・2日(木) 共通13時～=道後スポーツ&ゲーム大会、14時～=人力車乗車体験、17時～=道後夜市



移動動物園の様子

期間中のイベント (予定)

日時・内容 1日(水)～7日(火)=七夕まつり▶13日(月)～15日(水)=子ども花火大会「線香花火」▶22日(水)=えひめ地産地消in道後味フェスタ▶26日(日)=道後湯あがり朝市▶31日(金)19時～=ファイナルイベント▶期間中=道後温泉お湯かけ祈願、風の音「風鈴まつり」、和太鼓、郷土芸能、音楽

会場 放生園 (道後湯之町) ほか

問い合わせ 道後温泉夏まつり実行委員会 ☎943-8342・FAX 943-8343

道後俳句塾2018



宇多喜代子さん 黒田杏子さん 夏井いつきさん

俳句界第一人者の講師を迎え、直接指導を受ける俳句塾と、参加者が先生と一緒に作句する吟行会を開催します。

日時 9月1日(土)13～17時、2日(日)9時30分～16時30分

会場 子規記念博物館および道後周辺

内容 1日「俳句塾」=草樹会員代表・宇多喜代子さんによる講話の後、宇多喜代子さん、藍生主宰・黒田杏子さん、いつき組組長・夏井いつきさんが参加者の事前投句をもとに選評や指導▶2日「吟行会」=宇多喜代子さん、黒田杏子さん、現代俳句協会名誉会員・相原左義長さん、夏井いつきさんと道後周辺の吟行、選評会

定員・料金 各日約70人。俳句塾=4,000円、吟行会=3,000円 (高校生以下=1,000円)

申し込み 8月12日(日) (必着)。直接または郵送、ファクス、eメールで参加希望イベント (俳句塾または吟行会)、住所、氏名・俳号 (いずれもふりがな)、所属、年齢、電話番号を〒790-0857道後公園1-30子規記念博物館友の会「道後俳句塾」係 tomo@sikihakutomonokai.jpへ

問い合わせ 子規記念博物館友の会 ☎931-5566・FAX 934-3416



昨年度の様子

救急医療機関などのご案内 (8月)

救急医療機関は緊急事態に備えるためのものです。適正受診にご協力ください。

夜間・休日の内科・小児科 (一次救急医療機関)

●市急患医療センター (萱町六丁目) ☎922-1199
内科: 月～土曜日 21時～深夜24時 (1/1は休診)
小児科: 毎日 21時～翌8時 (1/1は休診)
※受付 20時30分～

●市医師会休日診療所 (藤原二丁目) ☎915-3111

日曜日・祝日: 1/1～3
内科: 9～12時・13～18時・19～21時
小児科: 15～18時・19～21時
※小児科受付14時～
※8/11のみ9～12時・13～18時・19～21時

県小児救急医療電話相談#8000

利用時間: 毎日19時～翌8時
●プッシュ回線・携帯電話 ☎8000
●ダイヤル回線 ☎913-2777

眼科 (休日在宅当番医) 市委託医療機関

☎915-3111
(市医師会休日診療所)へお問い合わせください。
日曜日 9～17時
祝日 1/1～3 9～18時

歯科

●県口腔保健センター (柳井町二丁目) ☎932-5047
日曜日・祝日 12/30～1/3 9～12時

ケガへの対応、重症患者に対する入院治療など (二次救急医療機関)

●診療時間 8時30分～翌8時30分 県立中央病院は、救急当番病院で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。

日	月	火	水	木	金	土
			1 市民	2 済生会	3 笠置 愛媛医療セ	4 平成 野本
5 赤十字	6 奥島 渡辺	7 南松山 城東	8 梶浦 協生 浦屋	9 市民	10 済生会	11 笠置 愛媛医療セ
12 平成 野本	13 赤十字	14 奥島 渡辺	15 南松山 城東	16 梶浦 協生 浦屋	17 市民	18 済生会
19 笠置 愛媛医療セ	20 平成 野本	21 赤十字	22 奥島 渡辺	23 南松山 城東	24 梶浦 協生 浦屋	25 市民
26 済生会	27 笠置 愛媛医療セ	28 平成 野本	29 赤十字	30 奥島 渡辺	31 南松山 城東	

救急病院案内 ●案内ダイヤル (24時間体制) ☎925-6633
●松山市ホームページからも確認できます。



編集後記

俳都松山の夏の風物詩といえは「俳句甲子園」。8月の全国大会への切符をつかむための熱き戦い、地方大会が開かれました。松山会場では、審査員納得の出来栄えの句や、大人顔負けの鑑賞力の披露など、観客

から大きな拍手と声援が沸き起る熱戦ばかりでした。私も写真撮影をしながら、緊張の面持ちながらも白熱した試合を繰り広げる高校生らに心の中で拍手喝采しました。全国大会の日程や様子などは、次号以降で随時掲載しますので、お楽しみに。